

(様式 2 別紙)

遺伝子組換え生物等及び拡散防止措置の一覧表

課題名：

実験管理者：

核酸供与体	供与核酸	ベクター	宿主等	保有動植物等	拡散防止措置の区分	備考

- 1 本表には、当該第二種使用等に係る全ての遺伝子組換え生物等及び当該第二種使用等をする間に執る拡散防止措置の区分について記載する。また、核酸供与体、供与核酸、ベクター、宿主等、保有動植物及び拡散防止措置の個々の組み合わせ並びに実験の一連の流れが分かるように記載する。
- 2 「核酸供与体」の欄には、核酸供与体となる生物の種名、系統名等を記載する。
- 3 「供与核酸」の欄には、ゲノム DNA、相補 DNA、合成 DNA 等の供与核酸の種類と名称等を記載する。
- 4 「ベクター」の欄には、ベクターの名称を記載する。なお、ウイルスは、ベクターとして用いる場合であっても、宿主として扱われるので、宿主等の欄に記載する。
- 5 「宿主等」、「保有動植物等」の欄には、それぞれ、宿主、遺伝子組換え生物等を保有させている動物、植物及び細胞等の種名、系統名等を記載する。
- 6 「拡散防止措置の種類」の欄には、二種省令別表第 1、別表第 2、別表第 3 又は別表第 4 の上欄に掲げる拡散防止措置の区分を参考に、実験を実施する間に執る拡散防止措置の区分を記載する。
- 7 「備考」の欄には、(1) 二種告示に基づく認定宿主 ベクター系を用いる場合には、その区分、名称及び (2) 各段階における主な目的等を記載する。